



# 謹賀新年

教職員のみなさま、新年明けましておめでとうございます。  
良き年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

みなさま方には、今日の激しい教育改革のうねりの中で、確かな学力や豊かな心の育成に向けて、精力的に実践を積み重ねていただき、今、各学校から発信される先進的な教育活動は、多くの関係者から賞賛をいただいているところです。みなさまのご努力に心からお礼申し上げます。また、昨今の幼い子どもが犠牲となる痛ましい事件を受け、子どもたちの安全確保に向けた様々な取り組みを進めていただいておりますこと、あらためてお礼申し上げます。

さて、新たな時代に向けた改革が社会全体で渦巻いておりますが、教育界においても、戦後教育の大きな転換期の中で、私たち教育関係者は、今、意識改革を余儀なくされております。

敗戦の中から、今日の高度に成熟した社会を築きあげてきた最も大きな原動力は学校教育といえます。戦後の「キャッチアップ社会」において、わが国の経済復興を支えてきたものは大量生産、大量消費の民間活力であり、その大量生産を支える人材に求められた資質は、従順な性向を持ち、没個性の画一化した能力です。今次教育改革の中で、意識改革を迫られている結果の平等の考え方や画一的な集団教育も、多様性を許容しない戦後社会の中で、同一規格の子ども達を育てることを是とする必然の流れであったといえます。

しかし、目の前の子どもたちが活躍する未来の社会は、異なる文化や価値観を持つ者の集合体であり、その社会に求められるものは、同質性ではなく、異質なものを評価、認識し、許容する力です。グローバル化への対応の課題は、違う価値観を持った人といかに交流していくのかということです。

こうした中で、教育も、同一路線上で優劣を競い、また、他者と同じ存在であろうと競争する時代から、他者と違う存在になるために競い合う時代に入ったといえます。そのキーワードは『一人ひとり』です。これからの教育は、「らしさ」を尊重し、「違い」を許容した教育を推し進めることが重要と言えます。21世紀が人権の世紀と呼ばれる所以がここにあるのです。現在、各学校で挑戦し始めております習熟度別学習など個に応じた指導法、さらには、生徒指導、進路保障等、すべての教育活動において、一人ひとりの「違い」に対応した指導が次世代の教育の重要な視点といえます。

茶掛に『山是山水是水（山はこれ山、水はこれ水）』という一行があります。物事があるがままに認め、しかも、そのことにとらわれない境涯を詠った名言ですが、みなさま方には、様々な教育実践を通して、「平等と個性」や「競争と同一性」、「個と集団」それぞれの調和に心がけながら、未来を担う子どもたち一人ひとりの価値を伸ばし、社会の中で人と交流し、自立した一人の人間として生きるための人間力を育てる教育活動に全精力を注いでいただきますよう、宜しくお願いいたします。



「創りたい 一人ひとりの 輝く明日を！」(本年度市教委のスローガン)

平成18年 元旦

河内長野市教育委員会 教育長 福田 弘行